

司法試験「成績通知」分析&対策会

(はじめに)

- ・成績通知分析の必要性

→点数を気にしすぎていないか？



成績分析こそ次年度の合格に直結する

(成績分析の視点)

- ・A評価とF評価について

→多義的である

→F評価だから知識不足か？

- ・主観と客観のズレ

- ・常にA評価を目指すべきか？

(成績が伸びない理由)

- ・問われていることと異なった勉強

→本ばかり購入していない？

→自分の都合のいいように合格体験記を読んでいない？

→闇雲に答案練習会を受けてない？

- ・答練病の診断
- ・完全解の呪縛

(合格に必要な水準)

- ・出題の趣旨をヒントにする
- ・基本原理・原則の重要性
- ・基本論点の重要性
- ・具体的な事実認定
- ・ある程度の現場思考

(B評価のイメージ)

- ・問いに答えている
- ・基本論点を書けている
- ・大失敗をしていない→論点落としあり
- ・重要な事実は引用できている

(次年度合格への処方箋)

- ・1000番答案のイメージを把握

→答案練習会の重要性

- ・目的意識を持った学習
- ・日本語能力の向上
- ・徹底した問題演習

以上